

## 業界トピックス

## 【製造業】

- ・弊社取引先の9割が不振となっています。そのため、設備投資は難しい状態です。【化成品加工販売】
- ・好景気感がわからない。【業務用事務機製作】
- ・円高による製品単価の減少(USD建のため)【半導体用300ミリウエハー搬送容器の洗浄装置の開発・製造・販売】
- ・8～9月が好調。そのあとはまだ見えない。【工作機械カバー、半導体、液晶装置フレーム等】
- ・景気としてはものづくり補助金の影響でお客様の設備投資意欲を感じる。永年旧設備で対応していたものづくりが大きく前進していると考えられる。【最新溶接技術を提供(生産財)】
- ・先行きの不透明感。見通しが立てづらい。【自動車部品塗装】
- ・2015年より不況感がある。【非破壊検査業務、パイプ溶接検査(X線、PT検査等)、コンクリート配筋、電配等調査】
- ・収入の減少による消費不良、低迷。大企業以外は不況感が強い。【墓石工事、販売】
- ・中国等の不況により、建設機械、産業設備の受注が低下し、さらに国内の不況も重なり、受注単価が好転しない。また、当社が前年度好調であったのは、生産設備の地方、海外移転のための部品受注なので、国内製造業はさらに空洞化が進む。【建設機械、産業機械の部品製造(金属)】
- ・不況感が続く【精密プレス、板金加工】
- ・円高による輸出関連【自動車および航空機部品加工のエンドミル(切削工具)の製造、再研磨】
- ・好況感。【カーテン生地への消防法による防火加工、セイン生地等】
- ・受注先の減少【精密機械加工(金属)】
- ・建築、土木工事の進行が遅い(職人不足)【化成品加工販売】
- ・先行きが見えない状況【機械部品加工】
- ・海外市場の低迷(特に東南アジア)【産業用車両(トラック、フォークリフト等)、金属部品加工】

## 【建設業】

- ・建設業は斜陽産業なので傾向は変わらない。【住宅、AP、ビル、事務所、工場リフォーム】
- ・TAX5%から8%の駆け込み需要の反動か、新規工事が減っている【工場等のメンテナンスおよびベルトコンベヤー等の電気設備施工等電気工事】
- ・不景気感。仕事量の減少【建築工事、設備工事、ガス・電気工事の請負】
- ・建築物件減少。材料費の値上がり【屋内配線電気工事】
- ・建設(建築)業者全般的、景気が不安定な感じがする【建築物や家具などについた傷やへこみを直す補修業(リペア)】
- ・インターネットの普及で業者も個人客も相見積りが多く、工事中身より工事総額で受注できないほうが多い【建築板金(屋根工事、雨樋工事、他金属加工および取付)】
- ・大企業に勤務しているお客様がいないため、受注状況は悪く、また、食品類(パン、牛乳等)実質値上げをしており、発注があっても値引きの要求がすごいです。【給排水設備工事および一般住宅のリフォーム】
- ・仕事量はそこそこあるが、単価があがらない。求人をかけても応募がこない。職人不足が深刻【システムバス・システムキッチン施工、住宅に関わるリフォーム】
- ・不景気とつくづく感じて居ります。ハローワークより人を採用すれば本当にどうしようもない人が来るし…。これから先の不安ばかりです。従業員を使っているのだから、本当にどうしたらよいのかわかりません。【無記入:建設に○】
- ・受注の減少【上下水道工事業】
- ・東京オリンピック・パラリンピックへ向け、首都圏の大型工事の建設が本格化することによるコスト上昇と従業員・技術労働者の不足懸念。【建設請負業、不動産事業】
- ・不況感が強い。波がありすぎる。【空調設備工事】
- ・公共工事を主に発注先として仕事をしていますが、工事が減少し業者が増加し苦戦しております。【無記入:建設に○】
- ・工事依頼の低迷【エクステリア、門扉、フェンス、カーポート】
- ・不景気で受注単価が下がったまま一向にあがらない【扉、窓の取付け】

#### 【小売・卸売業】

・2020年までオリンピック、パラリンピックによる工事、これから本格的に始まる東北の復興工事等。しばらく人手不足、資材不足が想定される。個人消費に力強さが感じられないので、消費税増税先延ばしはありがたいが住宅産業に光は見えない。円高の影響で輸入材の価格上昇【木材、住宅機器】

- ・売上低迷(不振)【電線、コネクタ、チューブ】
- ・中国の経済悪化が影響【鉄骨卸業】
- ・受発注の状況→景気感・不況の感触【住宅設備機器等】
- ・時代により商品変化のスピードが早く、すべての面で安定感がない。【機械工具類の販売、天井クレーン、荷物用リフト、設計取付工事、その他工場関係設備】
- ・先行きの不透明感【金型および機械製造】
- ・アベノミクス感じない【水道機材卸売】
- ・消費者の将来への不安が財布のヒモを確実に固くしている。時代が変わってしまった【医療機器卸・販売、健康サロン、エステサロン】
- ・客数の減少、客個数の減少【医薬品、化粧品、日用品】
- ・個人の消費は19年間の中で一番冷え込んでいると実感しています。今までにない厳しさです。【婦人服、靴、バッグ、アクセサリ】
- ・食品業界はインフレ状態が続き、それに消費税アップが加わり、競争も一段と激しく、商品の差別化製造効率化が課題。しかし、業績低迷の中、人材の補充は難しい【冷凍食品製造】
- ・消費者の購買全額が低迷している感じがある【生鮮食料品】
- ・個人消費の低迷…日本経済の先行き不安。年金・社会保障等の不安。物を持たない生活。“断捨離”“親の家の片付け”“minimum生活”【寝装品】
- ・デフレはおさまってきたが、消費は低迷している。【ガソリンスタンド、レンタカー、洗車、修理】
- ・飲食店の不況。【食器、調理器具、消耗品】
- ・受注単価の低迷と受注の減少【大手企業からの資材の検査梱包、煙火打上業】
- ・アベノミクスは、どこの世界の話か？【文具・事務用品、OAサプライ、オフィス家具】
- ・更なる客数の減少【婦人服】

#### 【飲食・サービス業】

- ・消費の落ち込みを感じる【ラーメン店】
- ・リーマンショック以来の売上の減少。さらに悪化。従業員不足【仕出し、ケータリング等料理、洋食レストラン】
- ・消費税10%がおそろしいです。【ラーメン、焼き魚定食、タバコ販売】
- ・売値が決まっているのに、仕入れの単価が上がり、人件費などの経費の上昇。利益率が悪い。【海鮮料理、鍋料理、すし、揚げ物】
- ・雇用に苦戦することが多い。【ビル建物総合管理メンテナンス】
- ・自動車産業は月高の為、生産が低迷している。【運送業】
- ・民主党時代の超円高放置の為、円安になっても国内生産に戻らず【梱包・木箱製造】
- ・雇用状況【設備機器、遊具の保守点検・修理】
- ・従業員の不足。広告で募集してもなかなか集まらない。特に若者が集まらない。(退職していく従業員のほうが多い。【警備業】
- ・一級施工管理技士等資格者不足【建物管理】
- ・クールビズ等がはじまり、通勤着まで正装でなくなった事【クリーニング】
- ・毎年1歳ずつ高齢化が進展。労働の質も低下。昔気質の人は減少してくる一方、休みは着実に増加し、休日だけで見ると大企業並みの休日となり、月間売上は減少すれど増加苦慮、単価アップは望んでも無理。【運送業】
- ・景気の腰折れ【ビルメンテナンス】
- ・人材採用が進んでいない。このままで行くと働き手は確保しても担い手が確保難くなる。あきらかに右肩上がりの日本経済は終焉し、衰勢を感じます。【不動産】
- ・建築費の高騰が地上げ業については、かなりのマイナスを及ぼす【不動産】
- ・個人消費の低迷。【旅館】
- ・不景気感がある。【不動産】
- ・景気の不透明感を感じています。【運送業】
- ・不況感あり【運送業】
- ・従業員の不足。募集してもなかなか集まらない【運送業】
- ・やはり人！人が集まらない。人がいないので取れる仕事を逃している【古物取扱】
- ・仕事の依頼はあるが、対応人材の不足のため、受注できないケースが多く発生しています。残念なことです【システム開発、システムエンジニア派遣】
- ・下請け会社の賃金増加【電気設備専門技術サービス業】
- ・最近の消費者状況【不動産】
- ・景気感が一進一退の状況【貸し植木業】
- ・従業員不足【理美容業】
- ・受注件数が増えるが売上等が伸びない状況です【ディスプレイ業】